

TAVI 後新規症候性脳梗塞の発生頻度と関連因子に関する検討

1. 研究の対象

2017 年 12 月 1 日～2022 年 6 月 31 日に当院で TAVI を受けられた方。

2. 研究目的・方法

経カテーテル的大動脈弁置換術 (TAVI ; Transcatheter Aortic Valve Implantation) の治療対象者は高齢で Clinical Frailty Scale が高い患者が対象となることが多く、術後脳梗塞は術後の生活の質 (ADL) を著しく低下させます。

本研究は TAVI 後脳梗塞のリスク因子や重症度を検証することで脳梗塞発症の予防に繋がることを期待されます。

2013 年 12 月から 2022 年 6 月までに当院で TAVI を施行した症例を対象とします。TAVI 前に施行された造影 CT や心エコーの検査結果、実際に使用したアクセスやデバイスを元に、術後脳梗塞の発症有無を評価します。脳梗塞 (脳主幹動脈閉塞有無でも分類) 発症の関連因子を多変量解析で検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：術前心エコー、造影 CT、術後頭部 CT・MRI、デバイス、アクセスルートなど

資料：血液

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

研究責任者： 心臓血管外科 平岡 有努

担当者： 心臓血管外科 井口 裕介